

## 迎春

### “馬”が合う 仲間と一緒に 福づくり

12月4日(水)、大雄福祉センターの自立者支援通所事業(ミニデイサービス)において、正月のしめ飾りづくりが行われました。初めて作るご利用者様もいる中、講師の八柏老友クラブ役員より丁寧な指導を受けながら、楽しそうに作業していました。完成したしめ飾りは、正月に皆さんをお迎えしてくれることでしょう。

# 応援します



## 広がるボランティア活動

横手市社会福祉協議会

会長 佐々木 義 広

あけましておめでとうございます。

未曾有の被害をもたらした東日本大震災から早くも三年になろうとしております。しかし、被災地の本格的な復興への道程はほど遠く、今もなお多数の被災者が元の生活に戻る見通しの立たないまま不自由な避難生活を余儀なくされ、その数二十七万八千人にも及んでいます。私たちは、一時的りともこの災害を忘れることはできません。

本会では、災害時に地域住民の皆様的生活を支援するために、職員が災害時に取るべき行動について備えの強化を図っているほか、災害ボランティアセンターを担う機関として、実践訓練や活動の点検など平時より災害等に即座に対応できる体制づくりに努めております。

また、日頃より「ネットワーク活動」や「いききサロン」などの福祉活動を地域の皆さんと共に進めており、これらの活動を通して独自の防災訓練や炊き出し訓練を行う地域、また災害時の安否確認や避難誘導を目的とした「住民支えあいマップ」づくりを行う地域が増えつつあります。

震災から得た教訓が、地域の防災意識の

高まりと共に「助けあい、支えあい」が形として現れてきたことは喜ばしいことであり、更に、この輪を広めながら安全・安心な地域づくりに、社会福祉協議会がその推進役になるよう役割を果たして参りたいと存じます。

横手市ではボランティア活動を行う個人や団体が多く、制度やサービスで対応できない部分を担われるなど、地域になくならない存在となっております。その中で、ボランティアを学ぶ学生や事業に参加する学生が多くなってきており、若い世代のボランティア意識の高まりを感じているところであります。

これは、各学校での福祉活動の実践や地域の皆様の協力による賜物で、少子高齢化が叫ばれている中、将来の地域を担う若い世代がボランティアや福祉に関心を抱いているという事は、大変心強いことです。「情けは人の為ならず」と言われます。市民一人ひとりが「自らの心の糧」としてボランティア活動を進められるよう本会では応援して参りますので、今後ともご指導とご協力をお願い申し上げます。

## 横手市社会福祉協議会 新体制

本会役員等の改選が行われ、新体制となりました。

### 理事・監事

■任期

平成25年11月25日

平成27年11月24日

会長	佐々木 義広 (大雄)
副会長	藤井 健太郎 (横手)
理事	戸部 英二 (平鹿)
	高橋 邦夫 (十津)
	照井 優子 (横手)
	近江 千鶴子 (横手)
	石田 正 (増田)
	柴田 喜美男 (平鹿)
	小笠原 恒男 (雄物川)
	矢野 絹子 (雄物川)
	守屋 桑悦 (大森)
	吉田 吉男 (十津)
	高橋 恒守 (山内)
	北島 恒一 (大森)
	佐藤 誠輝 (十津)
	伊藤 堅治 (横手)
	柴田 幹夫 (平鹿)
	山久美子 (横手)

### 評議員

■任期

平成25年9月1日

平成27年8月31日

齊藤 純子 (横手)	菅原 多一郎 (横手)	前田 禮子 (横手)	鎌田 勲一 (横手)	松村 忠 (横手)	谷川 都子 (横手)	滝川 順子 (横手)	天童 順子 (増田)	堀田 隆 (増田)	片倉 由美子 (増田)	佐藤 芳知 (平鹿)	大和谷 道子 (平鹿)	武藤 吉克 (平鹿)	田代 繁人 (平鹿)	中村 アヤ子 (雄物川)	小西 茂 (雄物川)	東海林 隆介 (雄物川)	小笠原 眞理 (雄物川)	佐々木 隆雄 (大森)	大沼 ワカ子 (大森)	嵐田 良子 (大森)	田中 邦廣 (十津)	齋藤 松四郎 (十津)	近藤 成一 (十津)	石垣 節子 (十津)	石沢 達雄 (山内)	藤原 秀夫 (山内)	高橋 弘子 (山内)	永瀬 吉之 (大雄)	戸田 和郎 (大雄)	金山 龍一 (大雄)
------------	-------------	------------	------------	-----------	------------	------------	------------	-----------	-------------	------------	-------------	------------	------------	--------------	------------	--------------	--------------	-------------	-------------	------------	------------	-------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------

# 今年も地域の福祉活動を

新体制の下、地域の皆様と接しながら、その地域らしい福祉活動を応援して参りますので、今年もどうぞよろしくお願いいたします。

本会が関わらせていただいている、地域の福祉活動と関係者からの声をご紹介します。



「緊急連絡カード」を持つ細谷さん

## 平鹿

### 宿館地区

高齢者の多いこの地区では、町内関係者や福祉関係者等が中心となり、平成二十三年度からいきいきサロンを開始しました。同時に小ネットワーク会議を開催するようになり「住民支えあいマップ」「緊急連絡カード」の作成・配布が行われるなど、日頃の見守りや緊急時に備えた活動につながってきました。

また、震災や暴風被害の経験から補助金を活用して発電機や投光器を整備し、炊き出し訓練なども行っています。

宿館地区福祉協力員、いきいきサロン代表世話人 細谷 昭 男さん

これまで地域の皆さんと力を合わせて支えあい活動を進めてきました。今後は災害に備えた避難訓練も計画しており、みんなで協力しながら活動をより一層飛躍させていきます。

## 大森

### 屋川地区



昨年11月の訪問活動の様子

平成二十一年度からネットワーク会議を開催し、町内会役員や福祉関係者等が地域の状況把握や見守り活動を行ってきました。毎年十一月や十二月には、地元消防団と福祉関係者による高齢者世帯への訪問活動を行っています。今年度は八月にも実施し、民生委員と福祉協力員が訪問しました。

その他、世代間交流も活発で、地域の輪を大切に行っている地域です。

屋川地区 民生委員 佐々木 逸子さん

高齢化が進んできておりますが、地域に住んでいる方の声に耳を傾け、昔ながらの共助体制と生きがいづくりを大切に「花は咲く」ように活動を続けていきたいと思っております。

## 山内

### 全13地区

山内の全地区において「住民支えあいマップ」を作成し、各地区の情報交換などに活用しています。以前は、特定の世帯に限った情報交換が中心でしたが、マップの活用により地区全体を把握でき、具体的な話し合いができるようになりました。

また、日中、高齢者のみとなる世帯が多いことがマップによってわかり、その時間帯に災害が発生したことを想定した避難訓練を計画する地区もあるなど「住民支えあいマップ」が今後の活動につながっていきます。

筏地区 区長 高橋 健一さん

昨年の春から自主防災活動を行って来ました。今年はマップで災害時に支援が必要な方や支援する方を確認しながら、日常的な見守りを通して地域の支えあいを推進していきます。



筏地区の炊き出し訓練の様子



### 平鹿

## 世代の交流、地域の交流いつまでも

### 高齢者と園児のふれあい交流会

11月1日(金)、6年目を迎えた「高齢者と園児のふれあい交流会」が、下鍋倉保育所を会場に開催されました。

交流会では、園児が歌に合わせておじいちゃん、おばあちゃんの肩をマッサージしたり、作品をプレゼントするなど、会場には笑顔の輪が広がりました。参加者からは、楽しかったとの感想のほか「最近、近所で子どもの声を聞くことが少なくなった。だからこそのような交流を続けてほしい」との地域の状況を踏まえたご意見もありました。

この交流会は、平鹿福祉センター協力員会の事業として、毎年、地域の保育園・保育所全5カ所で開催していますが、地域の多くの方が参加しており、世代間の交流だけではなく、地域の親睦を深める場にもなっています。



園児による“タントントン”肩たたき

### 全市

## 寒さ忘れるふれあいのひと時

### ふれあいフェスティバル



横手養護学校の勇壮なよさこい演舞でスタート！

12月7日(土)、市内の障がい者施設・団体やボランティア団体等の企画による「ふれあいフェスティバル」が、平鹿生涯学習センターを会場に開催され、雪の降る悪天候にも関わらずたくさんの方々にご参加いただきました。

秋田県立横手養護学校のよさこい演舞で幕を開けたフェスティバルでは、保育園や各施設・団体によるアトラクション、また体験コーナーやミニクリスマスツリーづくりなどが行われました。

今回、約30もの施設や団体、中学・高等学校などから200名を超える方々がスタッフとして参加し、障がいやボランティアの枠組みを超え、共に手を取り合いながら運営にあたり、一般の参加者とも積極的に交流するなど、寒さを忘れる温かい“ふれあい”の場となりました。

◆活動内容／ご利用者様のお話し相手、お茶出し等の準備、レクリエーション・創作活動のお手伝い、歌や踊りなどの芸能披露など

◆時募集しています。

◆横手市社協が運営する通所介護事業所(デイサービス)では、ボランティアを随時募集しています。

### 通所介護事業所ボランティアの募集

秋田県では、平成二十六年一月二十五日(土)から二月一日(日)までを「雪害事故防止週間」としました。家族や地域で協力し合いながら屋根の雪下ろしや除排雪作業中の事故防止に努めましょう。

### 秋田県からのお知らせ

◆お問い合わせ／最寄りの各福祉センターまたは本部地域福祉課

☎36-53377 (担当：佐藤)

除雪ボランティア活動をお考えの方や町内会・自治会、企業等より、活動場所の紹介などのご相談に対応しています。また、万が一に備えたボランティア活動保険の加入手続きも行っています。

### 除雪ボランティア活動の相談・ボランティア活動保険のお知らせ





わたしの  
まちの

## いきいきサロン

12.6金



### 横手

一年の締めくくりとして、毎年十二月は会場の「生活総合センター」の大掃除。この日は約一時間、感謝の気持ちを込めながらピカピカに仕上げました。

11.28木



### 十文字

五十〜八十代の幅広い年齢層の方が集うサロン。この日はカードを使った頭の体操ゲームで会場は笑いと熱気に包まれ、寒さも吹き飛ばし健康教室となりました。

12.3火



### 大雄

食生活改善推進協議会大雄支部の協力により、栄養に関する勉強会を開催し、講話や減塩料理の試食などを通して、改めて健康を考える機会となりました。

### 雄水苑

## 食欲の秋、芸術の秋にこぼれる笑顔

秋を楽しむ1日



秋の味覚にご満悦の様子

11月20日(水)、雄水苑ではご利用者様に秋の一日を楽しんでいただく企画を実施しました。

まずは、秋の味覚の焼き芋を味わっていただく、職員がさつま芋50本をアルミホイルで包み、中庭で炭火をおこして準備万端。焼いている間は、ボランティアによるオカリナ演奏が行われ、奏でる音に合わせて手足の体操をしたり、歌詞カードを見ながら、懐かしい童謡や唱歌と一緒に歌ったりと、芸術の秋を堪能しました。

そして、いよいよ焼き芋も出来上がり、割ってみると中からはおいしそうに輝く黄金色が…。香ばしい匂いが広がるホールは、秋の匂を味わうホクホク笑顔でいっぱいになりました。

### おはなし大すきの会

図書館等で読み聞かせを行っている「おはなし大すきの会(代表:黒沢光枝さん)」では、一緒に活動をしていただける会員を募集しています。

◆会員数/十六名

◆活動内容/毎月第二日曜日の午前十時三十分から横手図書館においておはなし会を開催。その他、横手地域の小・中学校及び高齢者福祉施設等での読み聞かせなど

◆お問い合わせ/横手福祉センター

☎33-8668(担当:佐々木)

### ぽこ・あ・ぽこ

発達障がい親の会「ぽこ・あ・ぽこ(代表:佐藤順子さん)」では、障がいのある子どものご家族を対象とした会員及び活動にご協力いただけるボランティアを募集しています。

◆会員数/二十五名

◆活動内容/毎月一回、ふれあい館(十文字)で勉強会や情報交換、施設見学などを開催。その他、親子イベントなど

◆お問い合わせ/十文字福祉センター

☎42-5858(担当:西)

### ボランティア団体会員等募集

◆活動場所/康寿館(横手)、平寿苑(平鹿)、雄風荘(雄物川)、十文字福祉センター、大雄福祉センターの各通所介護事業所

◆お問い合わせ/各事業所または本部総務課

☎36-5377(担当:奥)

# ふくしの窓

特別養護老人ホーム平寿苑

## 家庭的な雰囲気の中での暮らしを応援しています



平寿苑は平鹿町浅舞にある特別養護老人ホームで、平成12年の開所以来、数多くの方々に支えられながら、ご利用者様の生活の一助としてサービスを提供して参りました。

施設では、ご利用者様のお体の状態に応じた食事や入浴などの介護サービスをはじめ、これまで暮らされてきた家庭での生活に近い雰囲気の中でお過ごしいただこうと、ご要望に応じて買い物や外食、コンサート鑑賞などの外出機会や季節の移り変わりを感じていただけるような行事を開催しています。

また、近隣の学校行事や地域のお祭りなどへの参加のほか、地域の方々にボランティアとして来苑いただくなど、地域の皆様と密接に関わりながら身近で親しみのある施設づくりに努めています。

人生の大先輩であるご利用者様の目線に立ちながら、同じ屋根の下に暮らす“家族”のような存在でありたいとの想いの中で、職員一同、これからも日々の生活を応援させていただきます。



高野様(写真右)の外食時の様子。大好物のイカを肴に、お酒も進んでいました。

### ご利用者の高野正様より

自宅にいた頃は、なかなか外出や外食ができない状況でしたが、平寿苑に来たことで、その機会も多くなりました。若い頃のような生活ができるようになり、大変うれしく思っています。

- 入所定員…特養50名、短期入所10名
- 併設事業所…居宅介護支援事業所、通所介護事業所、ケアハウス
- 所在地…横浜市平鹿町浅舞字館廻353番地
- 電話…38-7011 ■FAX…38-7012
- 職員数…50名(併設事業所除く)

## 社協職員のある一日

地域福祉活動日記

雄物川福祉センター 地域福祉係

佐藤 祐美子

自分が生まれ育った雄物川で、福祉の仕事に携わって十年以上が経過しましたが、自分がいかに地域に支えられてきたかを感じる日々であると同時に、地域のために自分は何ができるのかを考える日々でもあります。

昨年十月、二つのいきいきサロンでネットワーク活動に関するお話をする機会をいただきました。これまで地域福祉を築いてこられた先輩方を前に緊張しながらも、ちょうど「認知症徘徊見守り訓練」の開催時期でもあったため、地域の見守り活動の必要性などについてお話しました。



十月三十一日(木)、旭町地区いきいきサロンで地域の見守り活動などのお話をさせていただきました

参加者からは様々な意見が寄せられ、地域への思いがひしひしと伝わってきた中で「自分に何ができるのか」のヒントを得ることができたと思っています。

これからも地域に出向く機会を大切にし、つながりや結びつきが更に深まるよう地域のお手伝いをしながら、皆様の願いや想いに応えられるよう努めていきたいと思えます。

# 善意

## ありがとうございました

平成25年11月1日～11月30日受付分

※広報発行回数の関係上、紙面への掲載が遅れますことをご容赦願います。  
※「善意」の受付は、横手市社会福祉協議会各福祉センター・施設で行っております。

### 【横手福祉センター受付】

- 村上 陸様 (寿町)
- 斉藤 フミ様 (大屋新町)
- 佐藤 良子様 (南町)
- 堀江 茂寿様 (間明田)
- 横手南中学校様
- ひばり歌謡会様
- よこて女性コーラス様
- 黒川三ツ葉会様

### 【増田福祉センター受付】

- 土谷デンキ様

### 【大森福祉センター受付】

- 長谷山 豹三様 (上八沢木)

### 【十文字福祉センター受付】

- 石田 正様 (増田・上町)

### 【山内福祉センター受付】

- 大正琴アンサンブル様

### 【大雄福祉センター受付】

- 雄川ハーモニカサークル様

### 【平寿苑受付】

- 傾聴ボランティアささやき様

### 【雄水苑受付】

- 下村 蔵之助様 (沼館)
- 原 芳子様 (今宿上第二)
- 喜寿同級会 代表 福岡 鉄雄様
- 傾聴ボランティアひまわり様

- アンダンテの会様

### 【憩寿園受付】

- 熊谷 秋夫様 (梨木)
- 伊藤 みゆき様 (荊島)
- 鈴木 トクエ様 (八兵工丁)
- 植田小学校様
- 十文字第二小学校様
- こひつじ幼稚園様
- 傾聴ボランティアささやき様
- 十文字ライオンズクラブ様



大正琴アンサンブル様(山内)に自立者支援通所事業で演奏していただきました

テーマ  
ふれあい  
交流

福祉を詠めば福来たる

## ふくし川柳

特別編

今回は、ふれあいフェスティバル(十二月七日開催)の「ふくし川柳コンテスト」に寄せられた作品の中から六点をご紹介します。

### 第一位

まんまるの 笑顔ひろがる 交流の輪

ペンネーム こうちゃん / 平鹿

### 第二位

今でしょ 福祉フェスティバル 楽しむの

ペンネーム タケチヤマンさん / 横手

### 第三位

温かき 笑顔あふるる フェスティバル

ペンネーム さくらこさん / 大森

### 第四位

餅つきの 子供の声に 花が咲く

ペンネーム 花よりさん / 雄物川

### 第五位

ふれあいで みんなの気持ちは ポッカポカ

ペンネーム しょうちゃん / 平鹿

### 第六位

ふれあう手 愛の架け橋 福祉力

ペンネーム アスパラ職人さん / 横手

他にもたくさんさんの川柳が寄せられました。(順不同)

- ふれあつて きずな深まり 友達だ
- 地域との ふれあいふえて 笑顔あり
- ふれあつて 心が通う 君と僕
- やわらかな 手と手がふれあう 交流の輪
- がんばるよ 私の手話が 伝わるまで
- みぎひだり じじばばこども たのしいな

ご応募ありがとうございました

次号(3月31日発行)

テーマは…「ふるさと」

3月は旅立ちの季節。次号のテーマは、離れてもいつまでも忘れぬ「ふるさと」です。

【応募方法】 市内在住の方ならどなたでもご応募できます。作品(1人2点まで)と氏名(ペンネーム可)、連絡先をご記入の上、ハガキやFAX、メール等でご応募ください。(様式は問いません)

〒013-0072 横手市卸町5-10  
横手市社会福祉協議会

「ふくし川柳」係

FAX: 36-5388

e-mail: tiiki@yokote-shakyo.jp

◆締切日: 平成26年2月20日(木)

【広報掲載】

ご応募いただいた作品の中から数点を選りし、作品、氏名等を掲載いたします。

# ふくしな人たち

社協特別会員・共同募金・寄付金協力企業等の活動から

## 秋田県クリーニング 生活衛生同業組合 横手支部

昨年九月、憩寿園でしみ抜きボランティア活動を行いました



市内のクリーニング事業者で構成される秋田県クリーニング生活衛生同業組合横手支部様では、社会貢献活動の一環として定期的に市内福祉施設等での衣類のしみ抜きのほか、毎月第3日曜日に「よこてイースト」でしみ抜き体験やアイロンの掛け方の指導などを行っています。

また、県同業組合で毎年9月29日を“クリーニングの日”と定め、各支部単位でクリーニング祭りを開催しており、横手支部では市内各地でしみ抜きライブ「しみぬきなう」として無料で衣類のしみ抜きを行っています。なお、代金の代わりとしてご厚意をいただくこともあり、ユニセフやボランティア団体、社会福祉協議会などに寄付されています。

横手支部の支部長 西村 祺一さんは「特に暑い時期にイベント会場で行うしみ抜き作業が大変。でも、きれいになった衣類を見て、みんなが喜んでくれることがうれしい。今後も技術の向上に努め、地域の皆さんに喜んでいただける活動を続けていきたい」とお話しくださいました。

## 三又建設株式会社 (横手、山内)

三又建設株式会社様では、約20年前に山内地域の高齢者世帯で行った除雪ボランティア活動をきっかけに地域貢献活動を行っています。

平成16年には環境美化・清掃活動に取り組む県の“あきたクリーンパートナー”に、市内の企業の中でいち早く登録し、会社や作業現場付近で道路の清掃活動や花壇整備などを行ってきました。

今回の取材にご協力いただいた同社代表取締役の下タ村正樹さんは「地域に育ててもらい、支えられていることへの感謝から恩返しをしたいという思いが社員にはある。この思いが、社員の自発的な活動につながり、特別なことをしているという意識もない。だからこそ継続して活動ができています」とお話しくださいました。

自分の住む地域の活動へ積極的に参加する社員も多く、同社の地域貢献活動は、社員の皆さんが自発的に考えて活動しているものです。下タ村さんをはじめ同社の皆さんからは、地域への感謝とつながりを大切にしたいとの思いが伝わってきました。



横手本店前の道路沿いにある花壇での花植えの様子

地域で福祉活動や地域貢献活動などを行っている個人、団体、企業等の情報をお寄せください。掲載数等により紙面の大きさが変わりますが、皆様の活動を紹介させていただきます。

## 本年もよろしくお願ひいたします

社会福祉協議会は、住民の皆様の参加と関係機関・団体との協力により「住みよい福祉のまちづくり」を進める、社会福祉法(第109条)に定められた民間団体です。

横手市社会福祉協議会本部 TEL.36-5377  
横手福祉センター TEL.33-8668  
増田福祉センター TEL.45-4848  
平鹿福祉センター TEL.24-3283

雄物川福祉センター TEL.56-2072  
大森福祉センター TEL.26-3274  
十文字福祉センター TEL.42-5858  
山内福祉センター TEL.53-3009

大雄福祉センター TEL.52-3311  
特別養護老人ホーム平寿苑 TEL.38-7011  
特別養護老人ホーム雄水苑 TEL.22-4561  
特別養護老人ホーム憩寿園 TEL.42-2510

この広報に関するご意見ご感想をお待ちしております。

横手市社協だより ●発行●横手市社会福祉協議会 〒013-0072 横手市卸町5番10号 TEL.0182-36-5377 FAX.0182-36-5388

E-mail shakyou5@agate.plala.or.jp

ホームページ <http://www.yokote-shakyo.jp/>